

# お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド (世界の実物資産中心) 愛称：資産の方舟

## 運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2020年9月10日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、「お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド（世界の実物資産中心）」は、2020年9月10日に第1期の決算を行いました。  
ここに作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として、無期限です。（設定日：2019年12月16日）	
運用方針	「お金のデザイン・グローバル・リアルアセットファンド（世界の実物資産中心）」は、マザーファンド受益証券への投資を行います。以下はマザーファンドである「お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の実物資産中心）」の運用方針です。 ①主として世界の投資信託証券（ETF）に投資することにより、リスクの低減を図りつつ、世界中の企業の成長性を享受することを目指します。 ②組入外貨資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ③資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。	
主要運用対象	ベビーフアード	お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の実物資産中心）受益証券を主要な投資対象とします。
	マザーファンド	世界の株式市場に上場されている投資信託証券（ETF）を主要な投資対象とします。
組入制限	ベビーフアード	①投資信託証券（ETF）への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①投資信託証券（ETF）への投資割合には制限を設けません。 ②外貨資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年9月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づき収益分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

<照会先>

電話番号：03-6629-7090

（受付時間：委託会社の営業日の9:30～17:00）

ホームページ：<https://www.money-design.com/>



東京都港区赤坂1丁目9番13号

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		税分	込配	み金 期騰落		
(設定日)	円			円	%	百万円
2019年12月16日	10,000			—	—	3,590
1期(2020年9月10日)	10,459			0	98.9	11,536

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は表示しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		投資信託 組入比率
		騰	落率	
(設定日)	円		%	%
2019年12月16日	10,000		—	—
12月末	10,223		2.2	96.9
2020年1月末	10,336		3.4	99.1
2月末	9,871		△ 1.3	99.8
3月末	8,194		△18.1	99.5
4月末	8,752		△12.5	100.3
5月末	9,082		△ 9.2	100.4
6月末	9,054		△ 9.5	100.6
7月末	9,821		△ 1.8	101.8
8月末	10,525		5.3	99.5
(期 末)				
2020年9月10日	10,459		4.6	98.9

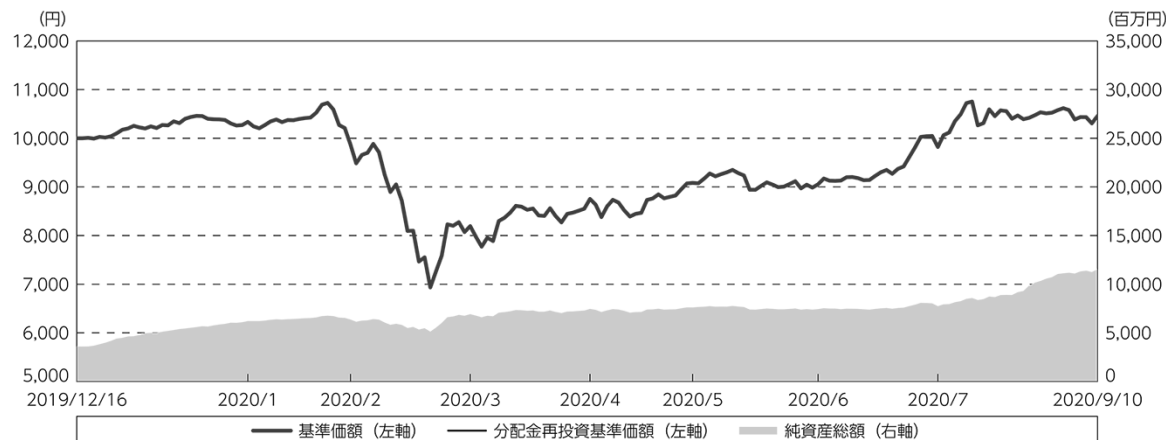
(注) 騰落率は設定日比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ○運用経過

（2019年12月16日～2020年9月10日）

### 期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：10,459円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 4.6%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は表示しておりません。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、設定日12月16日以来4.60%上昇しました。

当ファンドは、「お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の实物資産中心）」受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

当期においては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、世界中で経済活動が停滞する中、株式市場は一時的に大幅に下落しました。これに加えて、米中間の貿易対立などに見られる地政学的リスクもあり市場内で先行き不透明感が高まりました。しかしながら、各国の中央銀行が景気後退への懸念を受けて、かつてない金融緩和政策を打ち出した結果、株式市場は急速な回復を示しています。当ファンドは、為替ヘッジを行っていないために為替相場の変動が基準価額に反映されます。今期は、為替相場が円高米ドル安となったため、当ファンドの基準価額にマイナスの影響をもたらしました。

## 投資環境

同期間において、当ファンドのベンチマーク（組入銘柄等分配）は6.98%の下落となりました。一方、米ドル円レートは3.12%の円高となりました。

世界の株式市場は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、一時的に大幅下落を記録したものの、各国政府が景気後退に向けて積極的に金融緩和政策を打ち出したことを市場が好感し、大幅に反発しました。他方で、米中間の貿易対立などにみられる地政学的リスクの高まりや新型コロナウイルス感染症拡大第二波への懸念を受け、市場内で先行き不透明感が高まる中、貴金属などの安全資産に資本が流入した結果、金及び銀が非常に好調でした。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、「お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の实物資産中心）」受益証券への投資を通じ、主として世界のETFに投資することで、実質的に世界の实物資産等へ分散投資を行います。

当ファンドの目的は、世界の实物資産への投資を通じ、投資信託財産の資産価値を保全しつつ、着実に成長させることです。これに向けて、定期的に評価基準にもとづいてETFを選定し、検証を重ねたアルゴリズムにより配分を変更します。当期もそのように運用を行いました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は設定しておりません。

## 分配金

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 1 期
	2019年12月16日～ 2020年9月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	641

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針

引き続き、「お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の实物資産中心）」受益証券への投資を通じ、世界株式急落時の下落抑制効果を最大化する資産配分アルゴリズムを用いて主として世界の实物資産ETFに投資することで、インフレーションから資産を守るだけでなく、長期的な配当も享受することを目指します。定期的に、評価基準に基づいてETFを選定し、組入比率を調整して参ります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年12月16日～2020年9月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	116	1.217	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 57 )	(0.600)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 57 )	(0.600)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.086	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 8 )	(0.086)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0 )	(0.003)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	6	0.065	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 2 )	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 4 )	(0.039)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	130	1.371	
期中の平均基準価額は、9,539円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

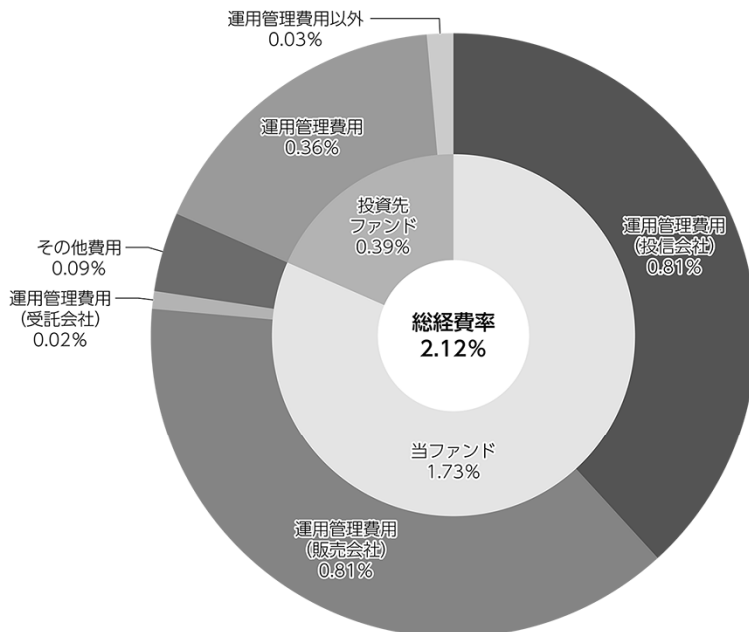
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.12%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	2.12
①当ファンドの費用の比率	1.73
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.36
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月16日～2020年9月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の実物資産中心）		11,816,075	11,632,488	911,131	846,487

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月16日～2020年9月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年12月16日～2020年9月10日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年12月16日～2020年9月10日)

該当事項はございません。



○組入資産の明細

(2020年9月10日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の实物資産中心）		10,904,943	11,536,340

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年9月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の实物資産中心）	11,536,340	99.2
コール・ローン等、その他	91,341	0.8
投資信託財産総額	11,627,681	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・マザーファンド（世界の实物資産中心）において、当期末における外貨建純資産（9,792,766千円）の投資信託財産総額（11,696,896千円）に対する比率は83.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.22円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年9月10日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	11,627,681,141	
コール・ローン等	75,608,109	
お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド（世界の実物資産中心）（信託額）	11,536,340,208	
未収入金	15,732,824	
(B) 負債	91,338,037	
未払解約金	2,988,675	
未払信託報酬	85,290,275	
その他未払費用	3,059,087	
(C) 純資産総額(A－B)	11,536,343,104	
元本	11,030,292,397	
次期繰越損益金	506,050,707	
(D) 受益権総口数	11,030,292,397口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,459円	

(注) 当ファンドの設定時元本額は3,590,338,340円、期中追加設定元本額は8,899,265,860円、期中一部解約元本額は1,459,311,803円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.0459円です。

○損益の状況（2019年12月16日～2020年9月10日）

項 目	当 期	円
(A) 有価証券売買損益	784,003,092	
売買益	852,576,411	
売買損	△ 68,573,319	
(B) 信託報酬等	△ 88,352,678	
(C) 当期損益金(A+B)	695,650,414	
(D) 追加信託差損益金	△189,599,707	
(売買損益相当額)	(△189,599,707)	
(E) 計(C+D)	506,050,707	
(F) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(E+F)	506,050,707	
追加信託差損益金	△189,599,707	
(配当等相当額)	( 12,339,808)	
(売買損益相当額)	(△201,939,515)	
分配準備積立金	695,650,414	

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(78,436,923円)、費用控除後の有価証券等損益額(617,213,491円)、および信託約款に規定する収益調整金(12,339,808円)より分配対象収益は707,990,222円(1万口当たり641円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

○お知らせ

該当事項はございません。

# お金のデザイン・グローバル・ リアルアセット・マザーファンド （世界の実物資産中心）

## 運用報告書

第1期（決算日 2020年9月10日）  
（2019年12月16日～2020年9月10日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則として、無期限です。（設定日：2019年12月16日）
運用方針	①主として世界の投資信託証券（ETF）に投資することにより、リスクの低減を図りつつ、世界中の企業の成長性を享受することを目指します。 ②組入外貨資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ③資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。
主要運用対象	世界の株式市場に上場されている投資信託証券（ETF）を主要な投資対象とします。
組入制限	①投資信託証券（ETF）への投資割合には制限を設けません。 ②外貨資産への投資割合には制限を設けません。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証券 組 入 比	純 資 産 額
		期 騰	中 率		
(設定日)	円		%	%	百万円
2019年12月16日	10,000		—	—	3,590
1期(2020年9月10日)	10,579		5.8	98.9	11,536

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は表示しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証券 組 入 比	純 資 産 額
		期 騰	中 率		
(設定日)	円		%	%	
2019年12月16日	10,000		—	—	
12月末	10,230		2.3	96.8	
2020年1月末	10,358		3.6	98.9	
2月末	9,907		△0.9	99.5	
3月末	8,242		△17.6	99.1	
4月末	8,813		△11.9	99.8	
5月末	9,155		△8.5	99.7	
6月末	9,140		△8.6	99.8	
7月末	9,922		△0.8	100.8	
8月末	10,641		6.4	98.7	
(期 末)					
2020年9月10日	10,579		5.8	98.9	

(注) 騰落率は設定日比です。

## ○運用経過

(2019年12月16日～2020年9月10日)

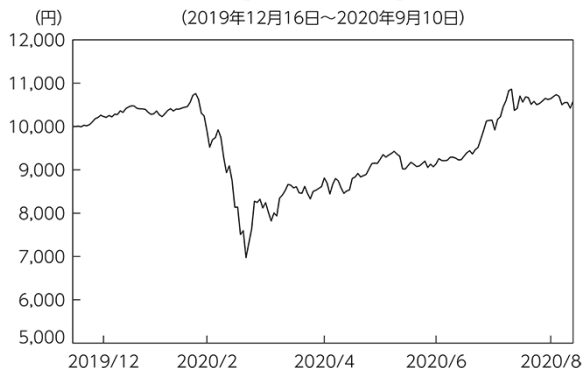
## 期中の基準価額等の推移

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、設定日12月16日以来5.80%上昇しました。

当期においては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、世界中で経済活動が停滞する中、株式市場は一時的に大幅に下落しました。これに加えて、米中間の貿易対立などに見られる地政学的リスクもあり市場内で先行き不透明感が高まりました。しかしながら、各国の中央銀行が景気後退への懸念を受けて、かつてない金融緩和政策を打ち出した結果、株式市場は急速な回復を示しています。当ファンドは、為替ヘッジを行っていないために為替相場の変動が基準価額に反映されます。今期は、為替相場が円高米ドル安となったため、当ファンドの基準価額にマイナスの影響をもたらしました。

【基準価額の推移】



## 投資環境

同期間において、当ファンドのベンチマーク（組入銘柄等分配）は6.98%の下落となりました。一方、米ドル円レートは3.12%の円高となりました。

世界の株式市場は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、一時的に大幅下落を記録したものの、各国政府が景気後退に向けて積極的に金融緩和政策を打ち出したことを市場が好感し、大幅に反発しました。他方で、米中間の貿易対立などにみられる地政学的リスクの高まりや新型コロナウイルス感染症拡大第二波への懸念を受け、市場内で先行き不透明感が高まる中、貴金属などの安全資産に資本が流入した結果、金及び銀が非常に好調でした。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として世界のETFに投資することで、実質的に世界の实物資産等へ分散投資を行います。

当ファンドの目的は、世界の实物資産への投資を通じ、投資信託財産の資産価値を保全しつつ、着実に成長させることです。これに向けて、定期的に評価基準にもとづいてETFを選定し、検証を重ねたアルゴリズムにより配分を変更します。当期もそのように運用を行いました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対して適切に比較できる指数がないため、ベンチマークならびに参考指数は設定していません。

## ○今後の運用方針

引き続き、世界株式急落時の下落抑制効果を最大化する資産配分アルゴリズムを用いて主として世界の実物資産ETFに投資することで、インフレーションから資産を守るだけでなく、長期的な配当も享受することを目指します。定期的に、評価基準に基づいてETFを選定し、組入比率を調整して参ります。

## ○1万口当たりの費用明細

（2019年12月16日～2020年9月10日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	円 8 ( 8 )	% 0.085 (0.085)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 投 資 信 託 証 券 )	0 ( 0 )	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 ( 2 ) ( 0 )	0.023 (0.022) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	10	0.111	
期中の平均基準価額は、9,600円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月16日～2020年9月10日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	1,296,190	2,541,149	410,670	740,835
	アメリカ		千米ドル		千米ドル
外国	ABERDEEN STANDARD PHYSICAL P	214,173	17,510	72,028	5,453
	ISHARES GOLD TRUST	2,208,982	33,858	987,931	14,785
	ISHARES GLOBAL ENERGY ETF	683,982	12,465	455,126	7,960
	ISHARES GLOBAL INFRASTRUCTUR	538,540	19,493	403,038	12,995
	ISHARES SILVER TRUST	2,637,499	42,144	1,815,913	26,145
	ISHARES GLOBAL REIT ETF	483,042	11,069	238,035	5,189
	SPDR S&P GL NAT RESOURCES	307,506	11,343	158,078	5,717
	VANECK AGRIBUSINESS	382,920	21,584	152,369	8,583
小計	7,456,644	169,469	4,282,518	86,830	

(注) 金額は受け渡し代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月16日～2020年9月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年12月16日～2020年9月10日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年9月10日現在)

国内投資信託証券

銘	柄	当 期 末		
		口 数	評 価 額	比 率
NEXT FUNDS	東証REIT指数連動型上場投信	口	千円	%
		885,520	1,621,387	14.1
合 計	口 数 ・ 金 額	885,520	1,621,387	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	<14.1%>	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

外国投資信託証券

銘	柄	当 期 末			
		口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	千米ドル	千円	%
ABERDEEN STANDARD PHYSICAL P		142,145	12,336	1,310,411	11.4
ISHARES GOLD TRUST		1,221,051	22,711	2,412,420	20.9
ISHARES GLOBAL ENERGY ETF		228,856	4,178	443,883	3.8
ISHARES GLOBAL INFRASTRUCTUR		135,502	5,402	573,849	5.0
ISHARES SILVER TRUST		821,586	20,687	2,197,430	19.0
ISHARES GLOBAL REIT ETF		245,007	5,346	567,857	4.9
SPDR S&P GL NAT RESOURCES		149,428	5,875	624,096	5.4
VANECK AGRIBUSINESS		230,551	15,652	1,662,566	14.4
合 計	口 数 ・ 金 額	3,174,126	92,190	9,792,516	
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	—	<84.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2020年9月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
	11,413,903	97.6
コール・ローン等、その他	282,993	2.4
投資信託財産総額	11,696,896	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建て純資産（9,792,766千円）の投資信託財産総額（11,696,896千円）に対する比率は83.7%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.22円。



○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年9月10日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	11,696,896,218	
コール・ローン等	270,957,975	
投資信託受益証券(評価額)	11,413,903,776	
未収配当金	12,034,467	
(B) 負債	160,536,664	
未払金	144,803,840	
未払解約金	15,732,824	
(C) 純資産総額(A－B)	11,536,359,554	
元本	10,904,943,954	
次期繰越損益金	631,415,600	
(D) 受益権総口数	10,904,943,954口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,579円	

(注) 当ファンドの設定時元本額は3,590,338,340円、期中追加設定元本額は8,225,736,704円、期中一部解約元本額は911,131,090円です。

(注) 2020年9月10日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・ お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド(世界の实物資産中心) 10,904,943,954円

(注) 1口当たり純資産額は1.0579円です。

○損益の状況（2019年12月16日～2020年9月10日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	87,843,096	
受取配当金	66,003,276	
受取利息	1,609	
その他収益金	21,838,211	
(B) 有価証券売買損益	664,179,651	
売買益	1,734,869,398	
売買損	△1,070,689,747	
(C) 保管費用等	△ 1,663,740	
(D) 当期損益金(A+B+C)	750,359,007	
(E) 追加信託差損益金	△ 183,586,834	
(F) 解約差損益金	64,643,427	
(G) 計(D+E+F)	631,415,600	
次期繰越損益金(G)	631,415,600	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。